



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・取扱いについて、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。
内容を良くご理解の上で本文をお読みください。また、取付け・設置の際は手袋を着用しケガの無いよう十分ご注意下さい。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

1. はじめに

※本書では右開きで説明しています。

●設置する前に必ずご確認ください

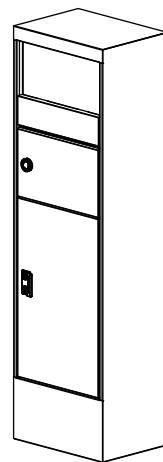
- 設置する前にこの設置説明書をよく確認し、使用環境に合わせて必要なものをご用意ください。
- 商品が届きましたら、キズ・へこみがないか確認を実施してください。施工後に発見された外装不良は保証対象外となります。
- セット内容が全て揃っていることを確認してから設置作業を行ってください。
- 製品の施工は専門業者が実施してください。
- 配線工事を実施する場合は電気工事士の資格が必要です。必ず専門業者にご依頼ください。

1 本体 セット内容

番号	部 品 名	数量
①	機能門柱本体	1ヶ
②	インターホンパネル(穴加工付)	1ヶ
③	トラスネジ(M4×6)	2ヶ
④	鍵	2ヶ
⑤	ダイヤル開錠鍵番号シール	1ヶ

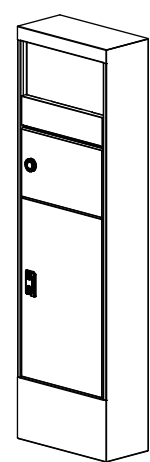
※ボックスの形状は、型式によって異なります

①



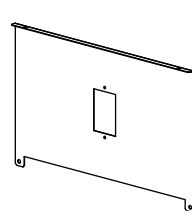
ラージタイプ

②

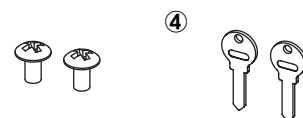


スタンダードタイプ

③



④



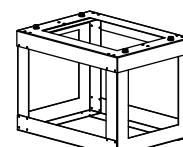
2 埋め込みベース セット内容

- 埋め込みベースは、機能門柱本体とは別売になります。機能門柱本体に適合したベースをご購入ください。
- 埋め込み施工やインターホン配線の地中埋設工事を実施する場合は、埋め込みベースを使用してください。
- あと施工アンカーによる設置をする場合、埋め込みベースは不要です。

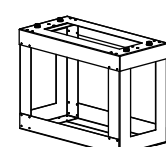
番号	部 品 名	数量
①	埋め込みベース	1ヶ

※本体連結用のネジはベース上部に取り付けられています

①



ラージ用ベース



スタンダード用ベース

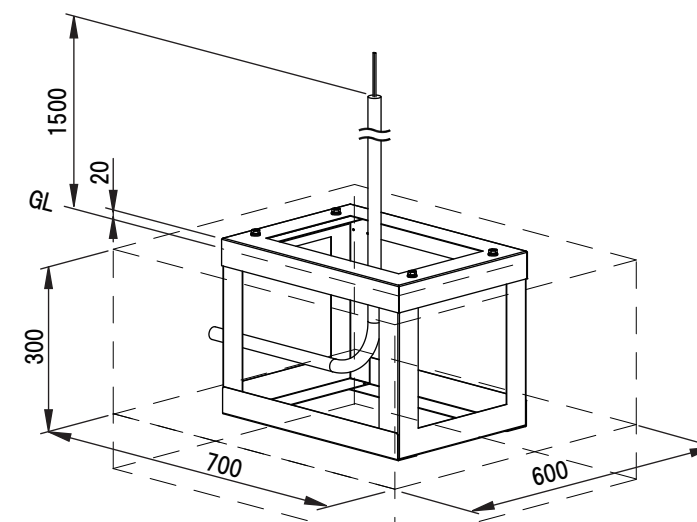
2. 設置方法

●設置 注意

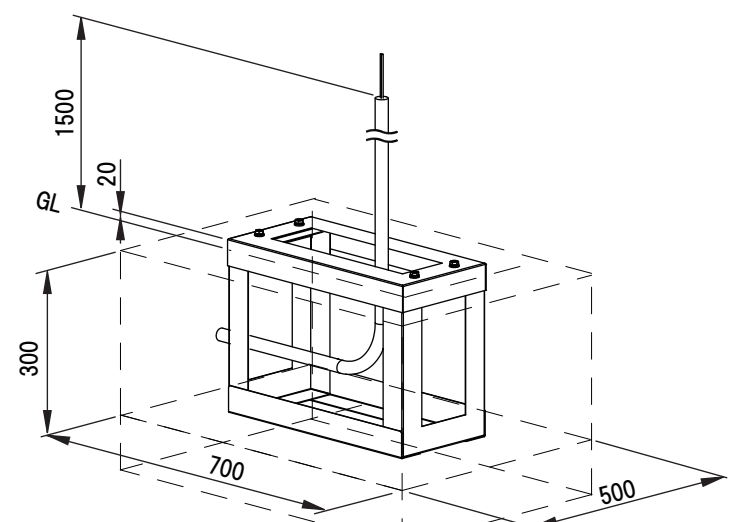
- 設置の際は手袋を着用し、ケガが無いよう十分注意して作業を行ってください。
- 製品は安全性が確保できる場所に設置してください。得に、強風が吹く場所や屋根から雨水が流れ落ちる場所には設置しないでください。
- 製品を設置する際は傷がつかないように注意してください。傷から錆が発生する恐れがあります。
- 設置を行う際は、必ず専門の業者に依頼して施工を行ってください。
- あと施工用のアンカーボルト等は付属しておりませんので、必要に応じたものをご用意ください。

1 埋め込みベースの施工 ※埋め込みベースは、機能門柱本体とは別売になります。

- ① 埋め込み穴に、埋め込みベースが水平になるよう設置してください。
 - ・埋め込みベースをGLより20mm程度上に出しておいてください。
 - ・インターホン配線の地中埋設工事を実施する場合は、PF管(呼び径φ16)を埋め込みベース開口部から引き出しておいてください。
 - ・PF管は、GLより1500mm程度立ち上げておいてください。

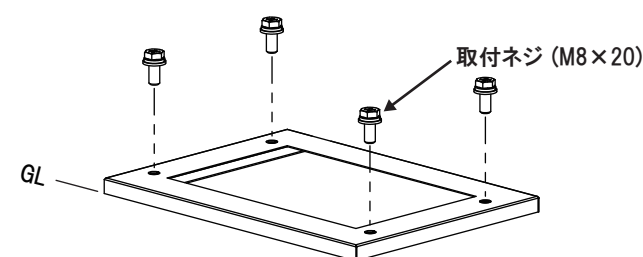


ラージ用ベース 施工図

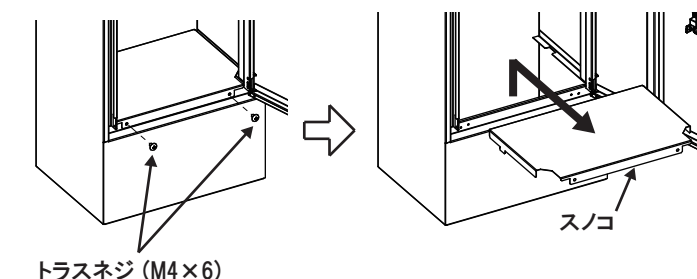


スタンダード用ベース 施工図

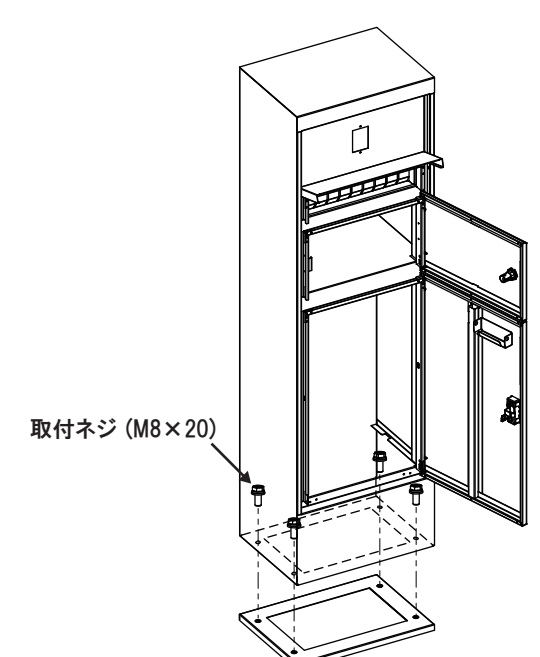
- ② 本体連結前に、ベース上部に取り付けられている取付ネジ(M8×20)を取り外しておいてください。



- ③ 機能門柱の宅配ボックス扉を開き、トラスネジ (M4×6)を取り外しスノコを取り外します。

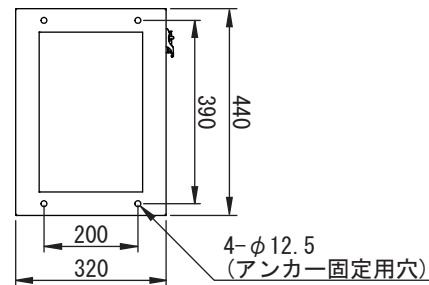


- ④ ベースの上にボックス本体を載せ、先程取外した取付ネジ(M8×20)で4箇所しっかりと固定してください。

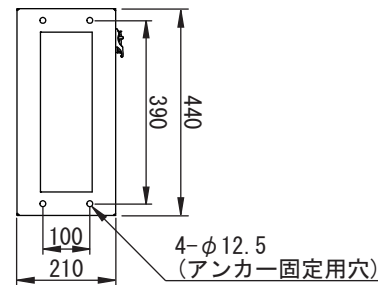


2 アンカー施工

- 以下の取付ピッチを参考にアンカーボルト施工を行ってください。
- ※ 施工用のアンカーボルトは付属しておりません。
- ※ アンカー施工を行う際は、必ず専門の業者に依頼してください。



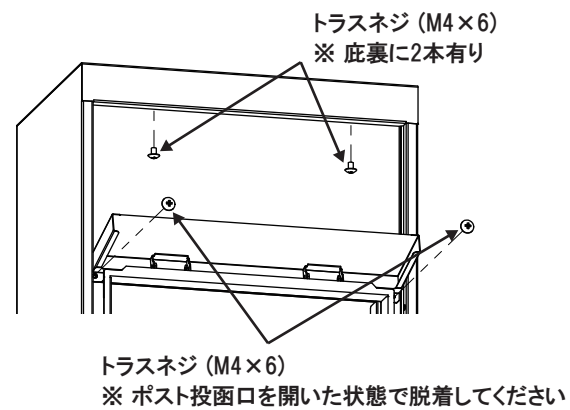
ラージタイプ



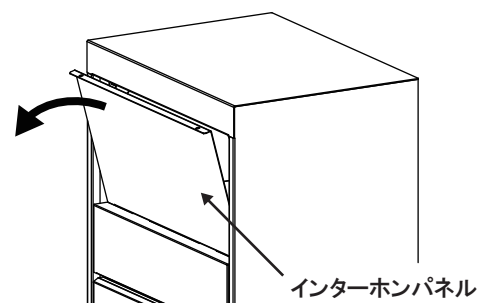
スタンダードタイプ

3 インターホンの取付

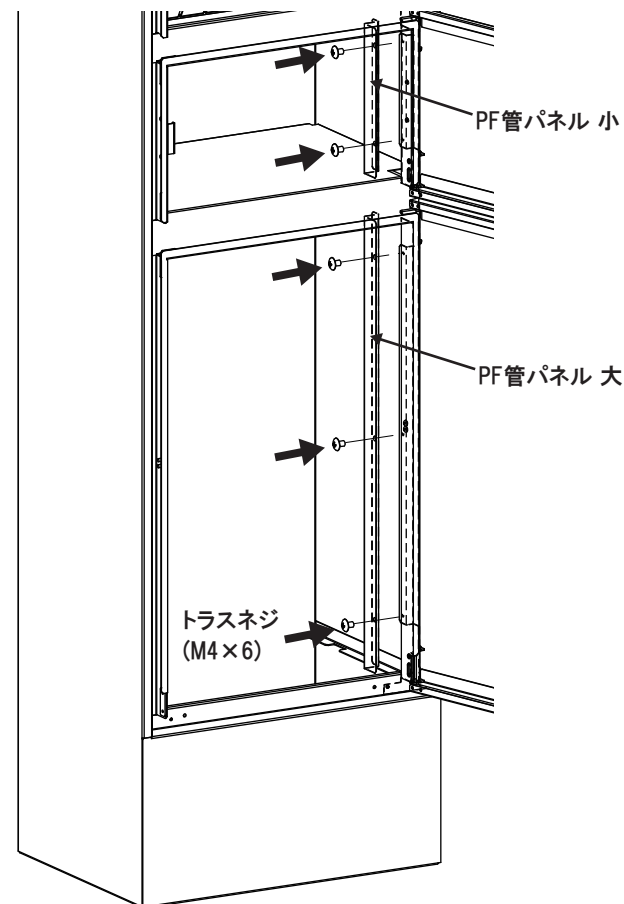
- ① インターホンパネルを固定しているトラスネジ(M4×6) 4カ所を取り外してください。
※ ネジが目視しにくい箇所があり落下しやすいため、紛失に注意して作業してください。



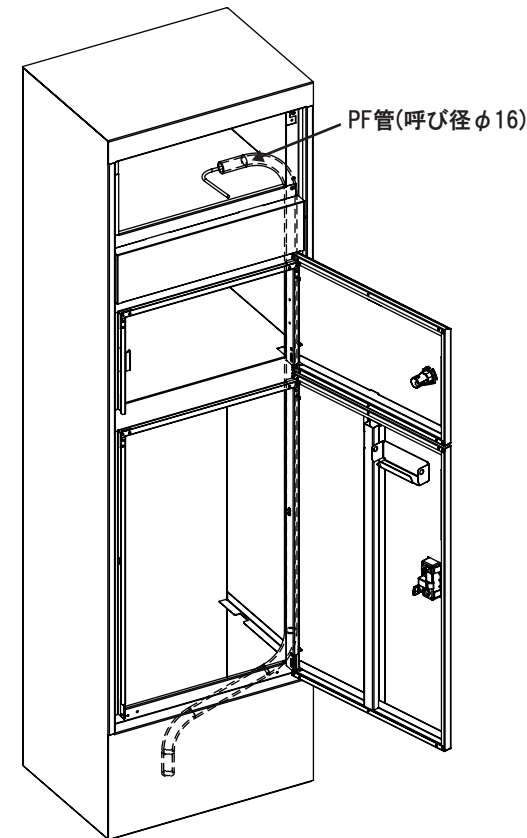
- ② インターホンパネルを取り外してください。



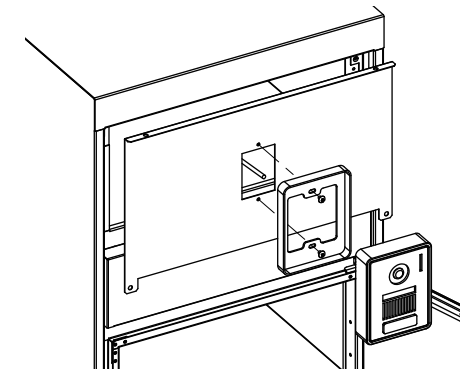
- ③ 宅配ボックス・ポストの扉を開き、扉ヒンジ側に取り付けられているPF管パネル大・小を固定しているトラスネジ(M4×6) 5箇所を外し2つのパネルを取り外します。



- ④ PF管を扉ヒンジ側に通し、インターホンが配線できる長さまで引き回してください。
※ PF管は必ず扉ヒンジ側に配線してください。
反対側に取り付けますと宅配ボックスの鍵が閉まらなくなります。



- ⑤ 添付のインターホンパネル(穴加工付)に添付のトラスネジ(M4×6)を使用しインターホンを取り付け、配線を実施してください。



インターホン取付例

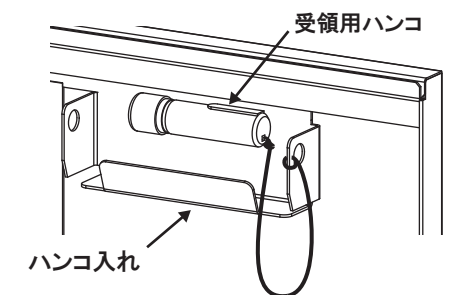
- ⑥ 配線後、インターホンパネル(穴加工付)、PF管パネル、スノコを取り付けてください。
※ PF管パネルは必ず扉ヒンジ側に配線してください。

4 表札の施工

- 機能門柱の正面に、表札を設置することができます。
- 各表札の説明書に従って設置してください。

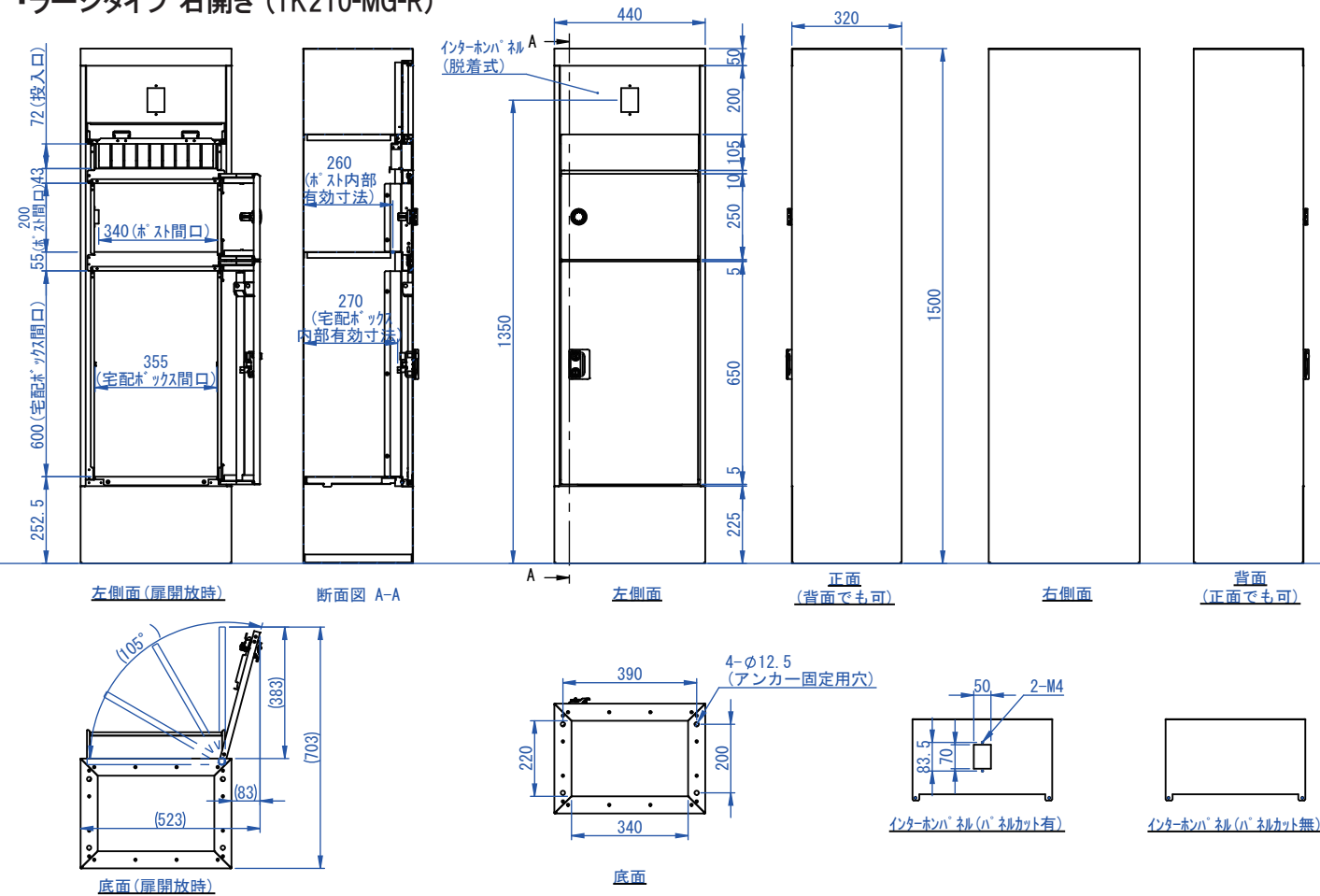
3. ハンコの設置

- 宅配業者様に宅配ボックス設置の旨を伝え、配達方法をお伝えください。
- 受領用のハンコを別途お客様でご用意して頂き、ハンコ入れに設置してください。



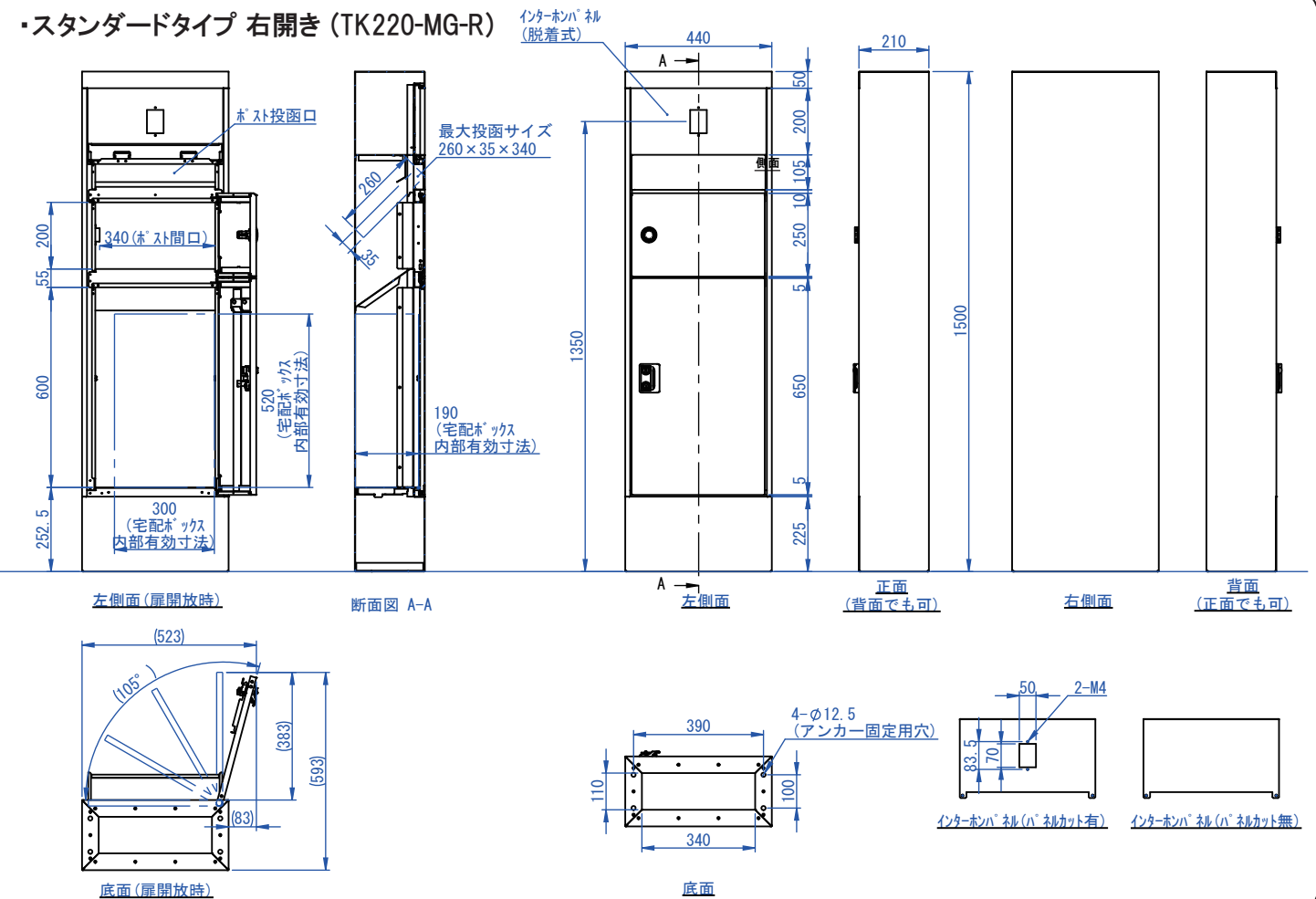
4. ラージタイプ仕様図

・ラージタイプ 右開き (TK210-MG-R)

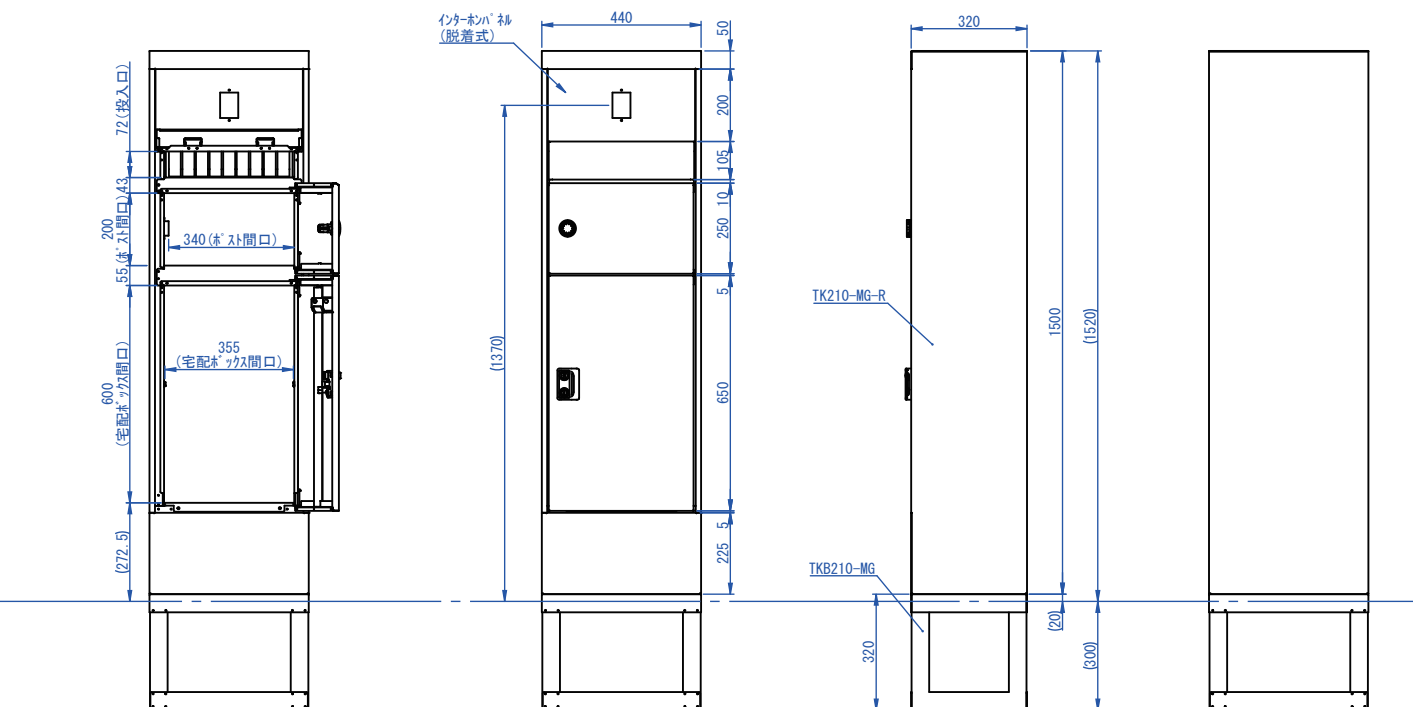


5. スタンダードタイプ仕様図

・スタンダードタイプ 右開き (TK220-MG-R)



・ラージタイプ 右開き 埋込施工 (TK210-MG-R + TKB210-MG)



・スタンダードタイプ 右開き 埋込施工 (TK220-MG-R + TKB220-MG)

